

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	観光振興一般管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2,507	2,592		2,592			2,592	85
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	2,507		2,592			2,592	85
一般財源		2,592						

事業概要	観光振興のための事務に必要な経費を計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	事務の遂行により観光の振興を図る。		
現状と背景	公用車や観光案内看板等の維持経費を例年どおり支出。外国語の観光パンフレットを年次的に整備し、外国人観光客への対応をしている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	とっとりコンベンションビューロー運営費負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,323	1,305		1,305			1,305	▲ 18
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	1,323		1,305			1,305	▲ 18
一般財源		1,305						

事業概要	とっとりコンベンションビューローの誘致事業費(誘致事業、調査企画事業、広報宣伝事業など)の1/2を鳥取県が負担し、残り1/2を県内4市で負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	コンベンションの誘致促進により県内の産業・観光振興、交流人口の拡大を図る。		
現状と背景	とっとりコンベンションビューローは、鳥取県内での会議等の開催誘致を目的として平成7年度に設立された。 【平成27年度誘致実績】コンベンション開催件数:395件 参加人数:82,968人	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	境港市観光協会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	32,051	32,396		32,396		▲ 187	32,209	158
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	9,110		32,396		▲ 23,206	9,190	80
一般財源	22,941	32,396				23,019	23,019	78

事業概要	境港市観光協会の人件費、企画・宣伝事業費、案内所運営費について、5～10割を補助。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市観光協会の事業を通じ、本市観光の情報発信、観光客の受入事業の充実等観光振興を図る。		
現状と背景	人件費及び公益的事業については一定の割合で補助を行い、収益事業については裁量の幅を広げることにより、観光協会のインセンティブを高め、融通の効く事業展開及び質の高いサービス提供の実現をめざす。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	みなとまち商店街運営費補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	15,989	15,238		15,238		▲ 55	15,183	▲ 806
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	15,989	15,238		15,238		▲ 55	15,183

事業概要	境港市をはじめ鳥取県、中海圏域の物産の展示販売を行う物産観光センター(みなとまち商店街)の管理運営費	今年度見直し事項	
事業目的	物産観光センター(みなとまち商店街)の管理運営を境港市観光協会に委託し、境港市をはじめ鳥取県及び中海圏域の名産品の販売、全国への情報発信を行い地場産品の振興を図る。		
現状と背景	平成10年に夢みなとタワー内に鳥取県の物産販売の拠点としてみなとまち商店街はオープンした。境港市は鳥取県から受託した管理運営を観光協会へ委託し、水木グッズや地場産品の販売を行い、夢みなとタワーの集客に努めている。販売収入に対する人件費等販売経費の不足分を補助金として支出している。	その他	平成27年度は消費税免税対応を実施する予定で補助金を増額。 市は建設費負担金約4億6千万円を管理運営費としてを20年間負担(平成10年度～平成29年度)する。

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	財政課
事業名	水木しげる基金積立金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5	2		2			2	▲ 3
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	5	2	2			2	▲ 3
一般財源								

事業概要	水木しげるロードや記念館など水木しげる関連事業の促進のため、個人又は団体からの寄附金などを、水木しげる基金に積み立てるもの。当初予算では、基金の運用収入(預金利子)等を計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげる関連事業への指定寄附金等を水木しげる基金に積み立て、水木しげるロード等の振興を図り、観光客のさらなる誘客につなげる。		
現状と背景	境港市水木しげる基金は、水木しげる関連事業の促進及び振興を図るため平成7年度に設置している。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	米子鬼太郎空港ターミナル物産観光PR事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,107	1,107		1,107			1,107	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	1,107		1,107			1,107	
一般財源		1,107						

事業概要	米子空港ビル2階出発ロビーの電照広告パネル掲出料。	今年度見直し事項	
事業目的	空港利用者に対して、大型電照パネルでの観光PRを行い、本市のイメージアップを図り、誘客促進に繋げる。		
現状と背景	米子空港は、平成22年7月に「米子鬼太郎空港」に愛称化され、水木しげるワールドの一部として、ますますの誘客効果が見込まれる。同空港において、本市の観光を確実にPRしていく必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	観光案内所運営事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	984	914		914			914	▲ 70
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	984		914			914	▲ 70
一般財源		914						

事業概要	境港市観光案内所の維持管理費。	今年度見直し事項	
事業目的	市内及び周辺観光の案内・紹介などを通じ観光客のさまざまな観光ニーズに対応するとともに、おもてなし及び観光客の利便性の向上をはかる。		
現状と背景	観光客等への観光案内、ホームページの管理運営、物販・レンタサイクル等のサービスを実施。 【平成27年度実績】問い合わせ件数:96,044件、1日平均262件	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	Sun-inビーチバレー大会開催補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	800	800		800			800	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	800		800			800	
一般財源		800						

事業概要	全国ビーチバレー協会公認のビーチバレー大会の開催事業費に対する補助。	今年度見直し事項	
事業目的	ビーチバレーの全国大会を通じて、白砂青松の美しい弓ヶ浜など境港市のPRを図る。また、市内小学生を対象に行われるバレー教室による競技の普及を図る。		
現状と背景	平成29年度で第30回目の開催となるビーチバレー大会であり、全国最大規模の大会として定着。毎回、県内外から約350人の参加者がある。	その他	平成28年度はリオオリンピックの開催年度のため、選手の参加は例年より減少したが、29年度は例年並みの参加を見込んでいる。

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげる記念館運営事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	48,220	52,248		51,283			51,283	3,063
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	48,220		51,283			51,283	3,063
一般財源		52,248						

事業概要	水木しげる記念館の運営管理経費。	今年度見直し事項
事業目的	「水木しげるロード」の核施設である「水木しげる記念館」を運営する。本市出身の水木氏に関する作品等の展示・紹介を行い、氏の功績を称えらるとともに観光客の誘客を図り、観光事業の振興・発展に資する。	
現状と背景	<p>境港市出身の漫画家、水木しげる氏の作品及び足跡、世界観を広く紹介する「水木しげる記念館」は平成15年3月8日(水木しげる氏81歳の誕生日)に合わせてオープン。</p> <p>平成20年度、1階展示替及び音声ガイド整備(5ヶ国語)を実施し、国内外の誘客対策を強化。</p> <p>平成22年は、過去最高の入館者数(411,006人)を記録した。</p> <p>平成24年3月8日には、オープン後初の大幅リニューアルを実施</p>	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	河童の泉管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	643	805		803		2	805	162
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	643	150	803		2	805	162
一般財源		655						

事業概要	「河童の泉」の維持管理に係る光熱水費及び点検委託料等。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロードの人気スポットであり、各種のイベント会場となる「河童の泉」の維持管理を行う。また、維持管理を官民協働で取り組むことにより、地元の参画意識の高揚を図る。		
現状と背景	平成20年3月に水木しげるロードに新たな観光スポットとして整備。維持管理及び経費負担を、水木しげるロード振興会とともに、官民協働で行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会開催補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	85	85		85			85	
財源内訳	国							
	県	42		42			42	
	市債							
	その他					43	43	43
一般財源	43	85		43		▲ 43		▲ 43

事業概要	境港青年会議所が観光振興及び地域活性化イベントとして開催する「ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会」の会場設営及び広告宣伝に係る経費に対する補助。	今年度見直し事項	
事業目的	毎年、全国に向けた情報発信を行う「ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会」の開催を支援し、本市のPRを行う。		
現状と背景	平成29年度で第19回を迎えるこのイベントは、境港青年会議所のまちづくり事業のひとつ。ゲタ飛ばしという単純明快な競技であり、老若男女を問わず、多数の参加があるほか、運営に多くの市民がボランティアスタッフとして参加している。マスコミ等を通じて境港市の情報発信・PRに寄与している。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	山陰観光連盟会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	190	190		190			190	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	190	190		190			190

事業概要	山陰地方への観光客誘致を図るためにポスターや観光パンフレットの作成・配布、ソフト事業を行う山陰観光連盟の会費。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市へのアクセス手段のひとつであるJR境線の利用増及び観光誘客を図る。		
現状と背景	昭和37年に結成され、事務局はJR西日本米子支社内に設置。「山陰旅図鑑」(年4回・28,000部)の京阪神・山陽・四国主要駅への配布や鉄道を用いた商品開発など、JR西日本のネットワークを活かした誘客事業を展開している。平成27年山陰地方への延べ観光入込客数:19,290千人(鳥取県)、33,158千人(島根県)	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	観光案内看板設置負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	80	80		80			80	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	80	80		80			80

事業概要	国道431号沿いに、隠岐島と本土を結ぶ交通手段である高速船レインボーの利用促進を図るために設置した広域案内誘導看板の土地借上料の一部を負担。	今年度見直し事項	
事業目的	高速船レインボーの本土寄港地である境港市(境港)及び松江市(七類港)への利用客の円滑な誘導案内及び両市の観光PRを図る。		
現状と背景	平成11年度、国道431号沿い(日吉津村)に、美保関町、島根町とともに高速船レインボーの寄港地への案内看板を設置。平成17年の市町村合併以降は、松江市と境港市による設置に変更。(松江市2/3 境港市1/3)	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	鳥取県観光連盟会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	679	679		679			679	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	679	679		679			679

事業概要	観光プロモーターを活用した観光客誘致対策を中心に、鳥取県内の観光振興及び地域の活性化を図っている鳥取県観光連盟の会費。	今年度見直し事項	
事業目的	同連盟が取り組む観光素材提供や、商品造成化やおもてなし講座などにより、誘客及び情報発信、観光従事者のスキルアップを図る。		
現状と背景	平成4年設立。関東、中京、関西圏、中四国・九州担当観光プロモーターが、旅行社に商品造成を働きかけ観光客誘致に取り組んでいる。また、「山陰観光キャンペーン」やwebを利用した観光素材提供などの情報発信を行っている。平成27年観光入込客数:19,290千人(延人数)、10,440千人(実人数)	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	みなと祭実行委員会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	4,200	4,200		4,100	100		4,200	
財源内訳	国							
	県	2,100		2,050	50		2,100	
	市債							
	その他	2,100			2,100		2,100	
	一般財源		4,200		2,050	▲ 2,050		

事業概要	「みなと祭」及び前夜祭である「境港妖怪ジャズフェスティバル」の開催支援補助金。	今年度見直し事項	近年、プレイガイドでのチケット販売枚数が減少していることや、入場率(チケット購入者の入場割合)が70%を切っている現状から、実行委員会において開催方法を大きく見直すこととしている。
事業目的	観光振興や地域の文化継承に加え、各種団体や民間企業等の参加により、住民参画の気運を高める。		
現状と背景	平成29年度で72回目を数える。当日は大漁祈願祭を皮切りに、踊りパレード、お祭広場の各種イベントなどに加え花火大会を開催。前日は前夜祭として「第16回境港妖怪ジャズフェスティバル」を開催。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	桜まつり実行委員会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	285	285		285			285	
財源内訳	国							
	県	142		142			142	
	市債							
	その他					143	143	143
	一般財源	143	285		143		▲ 143	▲ 143

事業概要	境台場公園で開催される桜まつり開催事業費に対する補助。	今年度見直し事項	
事業目的	桜まつりの開催を支援し、地域振興及び住民の交流を図る。		
現状と背景	桜まつりは境台場公園で毎年開催。期間中、ステージイベントやゲートボール大会など各種イベント、夜は雪洞によるライトアップを実施。	その他	中浜セントピアの桜まつりは平成24年度で終了(実施主体消滅による)。

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	境港妖怪検定補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	360	360		360			360	
財源内訳	国							
	県	180		180			180	
	市債							
	その他					180	180	180
	一般財源	180	360		180		▲ 180	▲ 180

事業概要	境港市出身の水木しげる氏の妖怪に関する考察をもとに、ご当地検定として境港商工会議所が開催する「境港妖怪検定」に対する補助。	今年度見直し事項	
事業目的	「境港妖怪検定」を通じて「さかなと鬼太郎のまち境港」を本市の観光イメージとして全国に普及、浸透させ、文化・観光の振興を図る。		
現状と背景	平成18年からご当地検定として開催され、毎回、県内外から多くの受験者が集う。平成19年度以降、初級に加えて中級検定を実施。平成22年度以降は、最難関となる上級検定を実施。平成28年度受験者数:311人	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	大山山麓観光推進協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	194	194		194			194	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	194	194		194			194

事業概要	大山山麓エリアに位置する鳥取県西部の7市町村等で組織された協議会が実施する広域観光振興事業や周遊滞在型の観光地形成事業、その他各種イベントに係る経費の負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	大山周辺の官民による情報発信事業やイベント事業を通じ、広域観光の振興や周遊滞在型観光地の形成をめざす。		
現状と背景	平成15年度設立。ウェブサイト「大山王国」の運営や広域観光マップ「山陰遊悠絵図」の発行などによる情報発信、圏域を挙げての観光PRなど、大山山麓エリアへの誘客を図っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	中海・宍道湖・大山圏域観光連携負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	450	450		450			450	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	450	450		450			450

事業概要	中海・宍道湖・大山圏域を一体的な経済・観光圏として捉え、広域観光を推進するために組織された協議会に対する負担金。	今年度見直し事項	平成29年度には観光地域づくりの母体組織となる「日本版DMO」が中海・宍道湖・大山圏域で設立される予定であり、DMO組織が設立されれば、本協議会への負担を見直すこととしている。
事業目的	中海・宍道湖・大山圏域が連携を図り観光客の滞在期間の延長を促し、圏域の経済・文化・観光の振興・発展を図る。		
現状と背景	平成17年度に中海周辺四市の行政、商工団体等により設立。ポータルサイトの開設など広域観光事業を展開。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	本町アーケード利用者負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	154	154		154			154	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	154		154			154	
一般財源		154						

事業概要	本町アーケードの維持管理に係る経費及び電灯料について、水木しげる記念館の利用分を負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	本町アーケードの維持管理。		
現状と背景	平成15年3月から本町アーケード商店街の一員としてアーケードの維持管理費を負担。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	松江・境港・隠岐観光振興事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	45	45		45			45	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	45	45		45			45

事業概要	松江・境港・隠岐が連携して「観光の魅力の創出に関する事業」、「滞在型観光の推進に関する事業」を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	松江、境港、隠岐相互の連携によって、当該圏域の魅力の創出を図る事業を展開することにより、県内外からの観光客の誘客並びに滞在型観光の推進を図る。		
現状と背景	境港市は、以前より松江市とは中海・宍道湖・大山圏域市長会等を通じ、隠岐とは水木しげるロード延長プロジェクト等を通じて連携を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	境港市観光振興プラン検討事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	120	60		60			60	▲ 60
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他					60	60	60
一般財源	120	60		60		▲ 60		▲ 120

事業概要	平成23年3月に策定された「境港市観光振興プラン」について、推進委員会を組織し、観光振興プランの進捗状況と今後のあり方について検討、見直しを行う。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市観光振興プランの推進を図り、本市観光の持続的な発展と活性化を図る。		
現状と背景	現在、観光振興プランの重点施策35項目中、28項目について、実施及び着手済み。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげるロード振興会年会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	15	15		15			15	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	15		15			15	
一般財源		15						

事業概要	水木しげるロード振興会の年会費。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロード振興会と連携し、一体となった観光振興を図る。		
現状と背景	水木しげるロード振興会は、ロードにおける観光振興の推進母体であり、市(水木しげる記念館)が会員となっている。民間組織である振興会がイベントや情報発信が積極的に行われるよう、理事会等にも参画し連携を図っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	市内観光施設無料シャトルバス運行事業補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	337	246		246			246	▲ 91
財源内訳	国							
	県	168		123			123	▲ 45
	市債							
	その他					123	123	123
一般財源	169	246		123		▲ 123		▲ 169

事業概要	民間観光施設が連携して運行する無料シャトルバスの運行への補助。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロード、台場公園、水産物直売施設、夢みなとタワー等を結ぶ観光客向けの二次交通を運行し、本市を訪れる観光客の周遊性を高め、市内での消費を拡大する。		
現状と背景	繁忙期であるゴールデンウィークやお盆時期に、民間観光施設が連携して事業費を負担し無料シャトルバスを運行している。運行に必要な経費の約1/2を市が負担し、観光客の周遊を広げ消費の拡大につながっている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	情報発信連携強化事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,697		1,346	▲ 100		1,246	1,246
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他			1,346	▲ 100		1,246	1,246
一般財源		1,697						

事業概要	各団体(観光振興プラン策定委員メンバー他)と情報発信の連携強化を図る。特に、鉄道、飛行機、船などの交通機関に係わる事業者との連携により、全国をターゲットとした情報発信を行う。また、各種イベントと連携した情報発信を行う。	今年度見直し事項	※H28年度はNo.10484「情報発信連携・強化事業」で実施。H29年度からは当初の事業計画どおりNo.9880「情報発信連携強化事業」に戻す
事業目的	全国に向け、本市観光の更なる知名度向上を図り、全国的な観光地としての定着を目指す。		
現状と背景	平成23年度に策定した「境港市観光振興プラン」重点施策として位置づけられている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	松江・境港・隠岐観光振興協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	400	400		300			300	▲ 100
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	400	400		300			300

事業概要	松江・境港・隠岐が連携して「観光の魅力の創出に関する事業」、「滞在型観光の推進に関する事業」を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	松江、境港、隠岐相互の連携によって、当該圏域の魅力の創出を図る事業を展開することにより、県内外からの観光客の誘客並びに滞在型観光の推進を図る。		
現状と背景	境港市は、以前より松江市とは中海・宍道湖・大山圏域市長会等を通じ、隠岐とは水木しげるロード延長プロジェクト等を通じて連携を行っている。	その他	松江市、境港市、隠岐4町による負担金

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	観光地美化対策事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	7,345	7,455		7,455			7,455	110
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	7,345		7,455			7,455	110
一般財源		7,455						

事業概要	市内観光地の美化及び観光客のおもてなしを実施する。委託先は、まっぼっくり事業所とし、障がい者の社会参画の促進を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	障がい者の就労、社会参画の促進を図るとともに、観光客へのおもてなしを充実させ、観光地としての魅力向上を図る。		
現状と背景	水木しげるロードは、今や全国的な観光地となり、増加する観光客に対し、さらなる美化等により、おもてなしの充実を図る必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	クルーズ船観光客シャトルバス送迎事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		4,674		4,674			4,674	4,674
財源内訳	国							
	県		2,337	2,337			2,337	2,337
	市債							
	その他			2,337			2,337	2,337
一般財源		2,337						

事業概要	クルーズ客船の利用客(オプションツアーに参加しないフリー客及びクルー)を対象とした二次交通対策として、境港市内無料シャトルバスを運行する。	今年度見直し事項	H28年度は外国人観光客対応力強化事業(通商観光課)(H27繰越)で実施
事業目的	境港のおもてなし事業として、クルーズ客船利用客(フリー客及びクルー)への交通手段を確保する。		
現状と背景	近年、多くの外国クルーズ客船が境港に入港しているが、フリー客及びクルーについては港からの公共交通がなく、二次交通対策が大きな課題となっている。(境港市は「クルーズ客船環境づくり会議」において市内周遊バスのチーフとなっている。)	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	着ぐるみによるおもてなし向上事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	8,275	11,673		11,187			11,187	2,912
財源内訳	国							
	県	558						▲ 558
	市債							
	その他	7,717		11,187			11,187	3,470
	一般財源		11,673					

事業概要	水木しげる作品のキャラクターの着ぐるみによるおもてなしを行うことで、観光客の満足度を向上する。	今年度見直し事項	
事業目的	着ぐるみを活用するためにスタッフを確保し、観光客の満足度を向上する。着ぐるみをメンテナンスしキャラクターのイメージを維持する。		
現状と背景	着ぐるみによるおもてなしが観光客に対して大変満足度が高い。市の臨時職員(2名)、観光協会への委託(3名)の5名の着ぐるみスタッフで運営している。現状の人員を維持し、効果的におもてなしをおこない、年間を通じて安定したサービスを提供していく。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげるロード維持管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	3,337	4,163		2,852		2	2,854	▲ 483
財源内訳	国							
	県		648					
	市債							
	その他	3,337		2,852		2	2,854	▲ 483
一般財源		3,515						

事業概要	水木しげるロードのブロンズ像やモニュメントなどの施設の点検・維持修繕等や、ロード沿線の公衆トイレの清掃・環境美化等の維持管理を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロードを訪れる観光客をもてなすために、ブロンズ像や公衆トイレなどの施設を適切に維持管理し、観光振興に寄与する。		
現状と背景	県内有数の観光地となった水木しげるロードには、今後も多くの観光客が見込まれ、訪れる方々に満足いくおもてなしをするために、ブロンズ像の定期的な点検・迅速な維持修繕や公衆トイレの清掃・環境美化に努める。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげる生誕祭開催事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		495		583			583	583
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他			583			583	583
一般財源		495						

事業概要	平成27年11月に亡くなられた水木しげる先生の功績をたたえ、氏への感謝の気持ちを表すイベントを、鳥取県との共催により開催する。氏の誕生日である3月8日を基準に開催。氏の居住地であった東京都調布市では、命日である11月30日にイベントを開催しており、それとの連携により相乗効果を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげる氏の顕彰と誘客を目的とした観光PR		
現状と背景	平成28年3月8日には「水木しげる先生を偲ぶ会」を鳥取県との共催により開催した。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	「縁むすびスマートナビ」運営事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,271		1,271			1,271	1,271
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		1,271		1,271		1,271	1,271

事業概要	中海・宍道湖・大山圏域市長会で連携して運営するスマートフォン向け観光アプリケーション「縁むすびスマートナビ」の運営費	今年度見直し事項	
事業目的	広域の観光情報がひとつのアプリケーションで提供することにより、観光客及び圏域住民の周遊につなげる。		
現状と背景	平成28年度に地方創生加速化交付金(補助率10/10)を活用し整備。システムの運用に必要なサーバー管理費用を圏域5市で負担する。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会負担金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		6,198		6,198			6,198	6,198
財源内訳	国	3,049		3,049			3,049	3,049
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		3,149		3,149			3,149

事業概要	平成30年に開催される「大山開山1300年祭」の実行委員会への負担金。地方創生推進交付金(補助率1/2)を活用し、鳥取県及び西部市町村と連携し各種の事業を実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	大山開山1300年祭や日本遺産の登録は、広域で連携しプロモーションすることが必要であり、参画することで、本市への誘客につなげる。		
現状と背景	当初は、圏域で共通して実施される事業「国内PR事業」「受入環境整備事業」のみを本市は負担する予定だったが、既存事業でも補助対象となるため、妖怪ナイトウォーク(着ぐるみ人件費)、観光協会外国語スタッフ、水産関係PR経費についても、実行委員会へ負担金を納入する。	その他	